

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業			評価者	消防総務課長 芥川 忠	
消防－03 消防団運営事業			☒ 自治事務	主管課	消防総務課
			☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	防災・安全	施策の方針	消防機能の整備・充実	

1 事業の目的

対象	消防団員等
意図	消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資する。
効果	消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行った。
 ・消防団員の出勤費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
 ・消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人口等のデータ			人口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
人口	177,464人	177,243人	世帯数	80,928世帯	
世帯数	80,368世帯	80,676世帯	事業の対象者数		
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)	99,928	
決算値(千円)	61,412	59,326	国県支出金		
国県支出金			地方債		
地方債			その他	12,050	
その他	8,054	8,849	一般財源	87,878	
一般財源	53,358	50,477	人員配置数	1.0	
人員配置数	1.0	1.0	人件費(千円)	7,895	
人件費(千円)	7,886	7,858	総事業費(千円)	107,823	
総事業費(千円)	69,298	67,184	市民1人当りの経費(円)	610	
市民1人当りの経費(円)	390	379	対象者1人当りの経費(円)		
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
	協働実施済の場合のパートナー	
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
予算規模の方向性	☒ A: 予算規模を拡大する ☐ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律の施行により、消防団の資機材及び装備の充実を図るとともに、消防団員の入団促進を行う。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	大規模災害発生時には、消防職員のみでの災害対応は限界があり、消防団員の活動が非常に重要となることから、平時から団員の確保、資機材の整備を行い、各種訓練を実施し職員及び団員間の意思の疎通を図り、消防力の維持強化を図る。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	消防団員の確保について、条例定数の100%を目指すとともに、消防団員の安全確保のため、資機材及び装備の充実を図る。		
課題解決のために行った平成27年度の取組	消防団員確保のため、各分団員に周知するとともに、消防関係の各行事で消防団員入団促進に向け広報等を行った。		☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	消防団に入団する団員と退団する団員が同数であり、目標の100%に達しなかった。今後は消防団員としてまだ活躍できる方の退団について検討して必要がある。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	消防団員の確保、育成強化及び円滑な消防団活動等の実施率					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
常備消防と連携し、市民サービスの向上、災害現場での活動を担うため。	目標値	100.0	100.0							
	実績値	97.0	97.0							
	達成率	97.0%	97.0%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	消防団員の確保及び充足率の向上を目標とし、研修及び訓練等を継続的に実施し、消防力の強化を図る。									

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---